

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉小学校

採択活動名

海に親しむつどい（全校）

取り組みの概要

震災以降9年振りに再開した学区内の小泉海水浴場を活動場所として「海に親しむつどい」を行った。今年度は小泉幼稚園との合同開催で、幼小縦割り班をつくって活動に取り組んだ。始めに浜辺の清掃活動を行い、海岸に漂着したプラスチックごみや流木等の存在に目を向けさせた。収集したあと、劣化したプラスチックごみを児童に見せ、海に流れ出たプラスチックが海の生き物たちに影響を及ぼしていることを伝えた。児童にとって、海洋ごみの存在を知るとともに、どうすれば減らすことができるか考えるきっかけになった。その後は、砂の造形活動や海の生き物探しを行った。砂の造形活動では、浜辺に打ち上げられた海藻や貝殻を集め、各縦割り班で考えたテーマの下に活動を行い、園児と交流しながら作品作りを楽しんだ。活動の後半では、海の生き物や海藻を探して観察したり、海水に足を付けて引き波を感じたりする姿が見られた。日頃海に親しむ機会が少ない児童にとって、多くの発見がある活動となった。

活動中の写真



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 海に親しむつどい

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉小学校

採択活動名

ヒメシロチョウを守ろう（3，4年生）

取り組みの概要

<p>昨年度から行ってきたヒメシロチョウの幼虫の食草であるツルフジバカマの栽培を継続して行った。今年度は、ツルフジバカマを植える範囲を広げることによって希少種であるヒメシロチョウの個体数を増やそうという考えの下で活動に取り組んだ。ヒメシロチョウを絶滅から救うには、食草を増やすだけでなく、山や川、海など様々な環境の保全が必須となってくることや小泉地域の環境を整えることがツルフジバカマやヒメシロチョウなどの生物を守ることに繋がるという視点から、学区内の外尾川の環境学習にもつなげることができた。校内に環境保全を呼び掛ける貼り紙を作ったり、ヒメシロチョウに関わる取組のポスターを宮城県庁で紹介したりして、児童の動植物や環境を守ろうとする気持ちを高めることができた。</p>

活動中の写真



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. ヒメシロチョウを守ろう

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉小学校

採択活動名

小泉の水産業（5年生）

取り組みの概要

小泉の水産業について学ぶため、南三陸自然環境活用センターの阿部拓三氏を講師に招き、三陸の海の特徴や水産業が盛んな理由について講話をいただいた。小泉で養殖が行われているワカメに焦点を当て、成長の様子や成長に適した環境について学ぶことができた。

その学習を踏まえ、小泉でワカメの養殖業を営む蔵内之芽組でワカメの種ばさみ体験を行った。体験を通して、児童はワカメの生育と海水温の上昇との関わりに気付くことができた。また、今年度はワカメの種の生育があまり良くなかったとの話を聞き、海洋こどもサミット（洋野町）での学びを想起しながら、環境問題や地元の水産業の直面している問題を自分事として捉えることができた。小泉の水産業を守るために、地球温暖化のことについて話し合う機会を設け、どのような取組をすれば地球温暖化を遅らせ、そして小泉の水産業が維持できるか考えを深め、広げることができた。

環境と水産業のつながりを学習したことで、地域を愛する気持ちと環境保全に対する意識がより高まった。

活動中の写真



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 小泉の水産業

2019 年度実施概要

学校名

気仙沼市立小泉小学校

採択活動名

生活・総合発表会（全校）

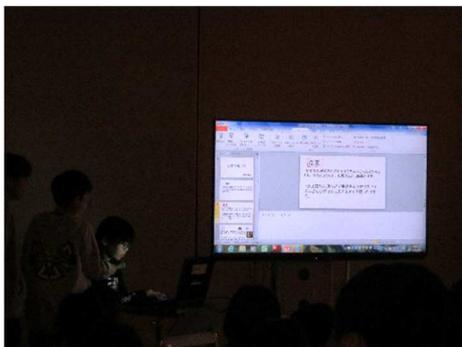
取り組みの概要

1, 2年生の生活科の学習と3～6年生の総合的な学習の成果を発表した。防災や小泉の水産業、海洋に関わる諸問題に目を向けた発表があったが、6年生は、6年間学習してきたことを基に、地域の現状とこれからよりよい故郷にするための地域活性化案を提案した。

「小泉の魅力を発信しよう」という大きなテーマから、小泉の産業を生かして町づくりをしてはどうかという提案であった。小泉はワカメの養殖業を行っているがその良さがあまり知られていないという現状から、公民館や催事でワカメ商品を売ったり調理したりする機会を設けて小泉地域のよさを発信したいという発表をした。また、海が近いにもかかわらず、そのような環境を生かした活動が少ないということも挙げ、他県で行われている海フェスタを参考に小泉の特色を生かした行事をしていくことも、地域活性化に必要ではないかと発表した。

全校児童は、1年生から6年生までの学習がつながっていることを、この生活・総合発表会で再確認することができた。また、次の学年ではどのような学習をするのか見通すことができ、学習に対しての意欲付けをするとともに、小泉地域を愛する気持ちを高めることができた。

活動中の写真



方法

・わかめを使った料理をみんなで作ったり、お祭りで売ったりして、みんなで食べる。

・オйкаワデニムさんのデニムでポーチなどをみんなで作る。自分で作ったものを持ち帰ったり、作ったものを売ったりする。



実施単元名 ※実施した単元の数に応じて記載してください

1. 生活・総合発表会